

ネットいじめ！

ネットいじめとは。被害にあった時の対策！



電子掲示板や**ブログ**、電子メール等、ネットワークを利用していじめをすることを「ネットいじめ」といいます。掲示板やブログ等で、特定の人の悪口を複数の人がよってたかって書き込んだり、悪口を書いたメールを送り合ったりしていじめる行為のことです。画像が添付される場合もあります。

特定の個人の中傷が書き込まれた掲示板

1208 名無しさん……00:10
○○みんなに嫌われてんのに気付かないとかあほだな！

1209 名無しさん……00:13
知らぬが仏！？

1210 名無しさん……00:15
○○死ね。

1211 名無しさん……00:18
○○学校来るな。

1212 名無しさん……00:23
外見がきもい（笑）

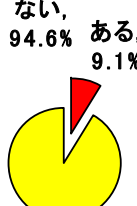
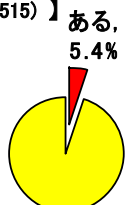
ポイント

【ネットいじめの実態（単一回答 n=515）】

1. インターネットを使って知り合いに対して中傷・いじめ・いたずらをしたことがありますか？

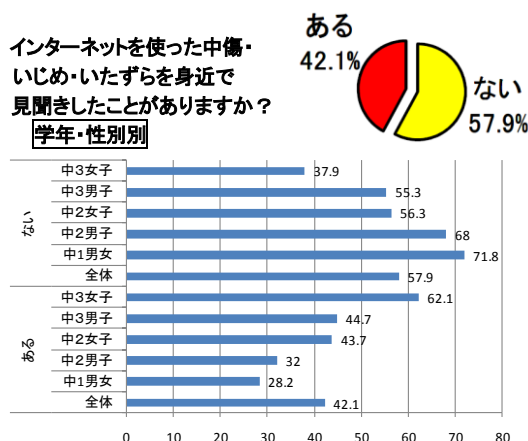
*あると答えたものの 64.3%は、「死ね」「うざい」「きもい」等のメッセージを相手に送っている。

2. インターネットを使って知り合いから中傷・いじめ・いたずらをされたことがありますか？



3. インターネットを使った中傷・いじめ・いたずらを身近で見聞きしたことがありますか？

【学年・性別別】



（第6回家庭でのインターネット利用実態調査 2007年7月 ネットスター株式会社
<http://www.netstar-inc.com/press/press070726.html>）

1 ネットいじめは人権侵害

他人を傷つける文章や写真をインターネット上に流したり、複数の人が悪口のメールをある一人に送り続ける行為は人権侵害であり、絶対に行ってはいけません。

場合によっては**名誉毀損**や**侮辱罪**で訴えられます。

本人に直接言えないようなことを、インターネット上に流すことはふさわしくありません。自分がされて嫌なことは、ほかの人にもしないようにしましょう。

「ネットいじめ」は直接的な対面がないため、相手の気持ちが通常以上に分かりにくく、このため被害者を、深く傷つけることになります。また、一度インターネット上に流れた情報は、誰かにコピーされると削除することができなくなり、被害者を長期にわたって苦しめることになります。

加害者の責任は重く、とても罪深い行為です。

2 もしも被害に遭ったら

ネットいじめの被害に遭った時は、学校に相談しましょう。あまりにもひどい場合には、警察の生活安全課に相談しましょう。

〈対処手続きの例〉

- ① メールやインターネット上のデータのコピーを保存し、できれば印刷して証拠を残しておきましょう。
- ② 掲示板等でひぼう・中傷を受けたり、個人情報に掲載された場合は、**プロバイダ事業者**や掲示板管理者に対し削除依頼をしましょう。

プロバイダ責任制限法（平成14年5月施行）により

1. 発信者情報（人権侵害情報を書き込んだ人）の開示請求ができるようになりました。
2. 被害者が、プロバイダや掲示板管理者に対し、人権侵害情報の削除要請を行った場合、迅速かつ適切な対応が期待され、被害の拡大を防ぐことができるようになりました。

- ③ いじめがおさまらない時は、**人権擁護局の「子どもの人権110番」**（0120-007-110）に電話で相談するか、証拠を持って警察の生活安全課に相談しましょう。

ネットいじめ

<用語解説>

● 電子掲示板

インターネット上で、利用者が所定の入力欄に書き込んだ文章がまとめて掲載されているページのこと。単に掲示板とも、BBS とも呼ばれる。ネットワーク上のコミュニケーション手段の一つであり、複数あるいは不特定多数のユーザー間で情報交換等に利用されている。現在よく知られている電子掲示板としては、様々なテーマについて自由に書き込める「2ちゃんねる」等がある。

● ブログ

簡単に Web ページ上に日記等が公開できるシステムのこと。Web に記録 (log) という意味の言葉 Weblog が短縮されて、ブログと呼ばれるようになった。携帯電話からメールを送信すると情報を掲載できるブログもあり、利用者は急増している。小学生、中学生の利用者も多い。

● プロバイダ

インターネットの接続事業を行う、インターネット・サービス・プロバイダのこと。

<事例>

ー最近起きた中高生のネット絡みの問題ー

【2006 年 11】

- 札幌市の道立高校 1 年男子が、同級生からいじめられている様子の動画をネット上に流されていたことが発覚。携帯電話のカメラで撮影していた。いじめていた男女生徒 2 人は停学処分。
- 奈良県橿原市の中学 1 年男子が、携帯メールで「うっとうしい」等と中傷されるいじめに遭い、うつ状態から不登校に。橿原署は中傷メールを送り続けた 1 年男子 2 人を児童相談所に通告。

【2006 年 12 月】

- 長野県の県立高校の野球部員 8 人が、携帯の掲示板に 2 年生部員を中傷する書き込みをして被害者が不登校に。同校はいじめと認定して 6 人を自宅待機処分、野球部は 3 カ月間の対外試合禁止処分を受ける。
- 仙台市の市立中学 3 年男子が、同校名のサイトの掲示板で、名指して「死ね」等の中傷を受け、不登校から転校する事態に。書き込みを巡って暴行も受けていた。複数の生徒による匿名の書き込みがあり、市教委はいじめと認定。

【2007 年 2 月】

- 「死ね」等の中傷メールを、同じ中学 3 年の女子生徒の携帯に匿名で 700 回以上送りつけた奈良県天理市の中学 3 年男子 2 人を、奈良県警が県迷惑防止条例違反容疑で逮捕。

(以上、(株)朝日新聞社 AERA2007 年 3 月 26 日号「暴走するケータイ 学校裏サイト」より)

<従来のいじめとネットいじめの違い> (群馬大大学院 下田博次教授作成)

手段	身体を使う	物を使う	インターネット利用 (携帯電話・パソコン)	
			メール・チェーンメール・ブログ・プロフ	掲示板 (学校裏サイト)
内容	・対面での悪口、暴力	・ノートや机、黒板等への中傷の落書き ・持ち物を隠す	・ひぼう・中傷の書き込み ・うわさやデマを流す ・本人になりすましての発信 ・画像や個人情報の流出、悪用	・ひぼう中傷の書き込み ・うわさやデマを流す ・本人になりすましての発信 ・画像や個人情報の流出、悪用
加害者	・特定できる	・特定しやすい	・特定が難しい	・不特定
被害の範囲と特徴	・行為はその場に限られる	・学校内など場所は限られ、いじめの痕跡を消すことも可能	・いじめの書き込みが多く目のさらされ、消去することも難しい ・匿名のため、発言がエスカレートしやすい	・左記の特徴に加えて、不特定多数による集団的いじめに発展しやすい

(以上、(株)朝日新聞社 AERA2007 年 3 月 26 日号「暴走するケータイ 学校裏サイト」より)

<関係機関の情報>

- 人権擁護局 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/index.html>
- 警視庁 情報セキュリティ広場 プロバイダ責任制限法について <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/haiteku/haiteku/haiteku402.htm>